

# 鳴澤の夢だより

鳴澤の里

発行  
社会福祉法人高田会  
広報委員会  
TEL08512-  
6-3200  
FAX08512-  
6-3211

## コロナワクチン接種

二月十七日、

木曜日に利用者の方の三回目のコロナワクチン接種を行いました。数名発熱された方がおられましたが一・二日で治まり大変良かったです。鳴澤の里の看護職員も一緒に接種しましたが、看護師の方が注射を痛がっていました。



## 住吉デイサービスセンター

雛祭り前、利用者の皆さんに制作活動を行っていただきました。千代紙や折り紙を使って、雛人形を作りました。下準備は職員が行いましたが、作り方を教わり熱心に取り組んでくださいまして、とても可愛らしい人形が出来上がりました。出来上がったものは、皆さんご自宅に持って帰り、飾ってくださいているそうです。

ご自分で作成されたので、思いもひとしおのようです。



コロナの影響で面会禁止期間が延長となったり、職員不足による勤務体制、スケジュールの変更、食事の変更など利用者の皆さまには退屈だったり、不安・不満を感じさせてしまっていることだと思います。そんな中でも「何かすることないかえ」と言い、お尻拭きに使う小切れを切ったり、新聞紙やチラシでゴミ箱を作るなど作業をして頂ける利用者もあられてとても助かっています。定期的に新聞紙のゴミ箱、小切れを届けてくれる地区の方もおられ、色んな方たちに支えてもらいながら仕事をさせて頂いております。感謝申し上げます。

上げます。

しかし、利用者には家族にしか言えない不安や不満があると思います。三月二日からやっと面会も解除となりましたので、ご家族の皆さん、是非顔を見せに来て下さい。面会があった時の利用者の方々は、とても

いい笑顔になり、一日穏やかに過ごせます。



二月六日、日曜日に節分行事を行いました。今年は年男・年女の方が四名おられました。四名の方に袴を着てもらい写真撮影をし、赤鬼と青鬼に向かって豆の代用品の紅白の玉をぶつけました。そしてホールで鬼と写真を撮り、ひなあられなどを頂きました。居室で過ごされている方には、鬼が居室を訪ねて写真を撮りました。普段とは違う雰囲気を感じてもらおうと鬼も必死な様子でした。利用者の方々の色んな顔が見れて良かったです。

デイサービスは「介護される」だけでなく、「介護状態にならないように予防する」「今の状態を改善・維持する」といった目的もあります。歳を重ねていつまでも元気で自宅で生活できるよう、今から予防していくことは大切です。自分の身は自分で守っていくつもりで、「おたっしやデイサービス」利用してみませんか？



最近足腰が弱ってきた、家から出るこ  
とが少なくなった  
物忘れが気になるという方は、どうぞご相談ください。

### お問い合わせ

住吉デイサービスセンター 6-3200  
隠岐の島町包括支援センター 2-4500

みのりの家

クリスマス会を開催

十二月二十四日にクリスマス会を行いました。おそろいの三角帽子をかぶり、皆でクリスマス会の歌を唄いました。記念写真撮影では、ポーズをとったり、笑顔いっぱいされたりと、良い表情が沢山見られました。  
クリスマスケーキをいただき、クリスマスプレゼントには暖かいマフラーをもらい、喜んでおられました。



— 日常の様子 —

午後、おやつの後などに、手作業として古布切りなどをして下さっています。  
花札などもして楽しまれています。



ありがとうございました



釜屋の高木基晴様より、吸引機をご寄付いただきました。住吉デイサービスセンターで使わせて頂きます。  
大変ありがとうございました。

職員募集

高田会では職員を募集しています。都万地区にお住みの皆さん、地元で働きませんか。職員一同お待ちしております。

○鳴澤の里

介護士、看護師（嘱託、パートどちらも）

調理員（嘱託、パートどちらも）

○住吉デイサービスセンター

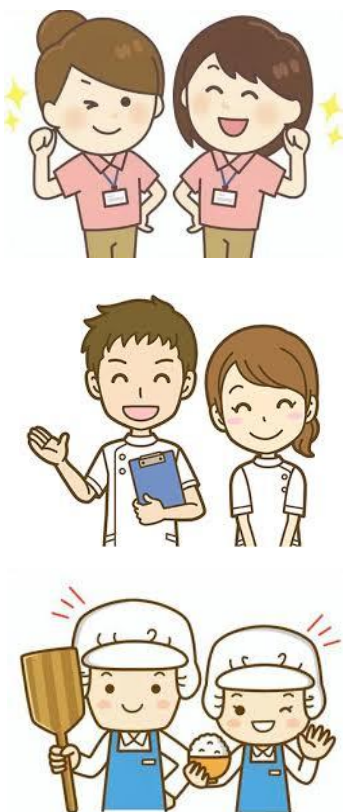
介護士（嘱託、パートどちらも）

○住吉ホームヘルプステーション

介護士（嘱託、パートどちらも）

お問い合わせ

6-3200（八幡まで）



編集後記

コロナ渦の中、二回目の新しい年を迎え、日に日に感染者が増え続けているのをテレビやSNSで見ると慣れでしょうか、初めの騒ぎは何だったのだろうかと思うようになりました。

一回目の緊急事態宣言の時は、我が子が晴れて社会人となり島外への就職・入社式を迎えた次の日でした。我が子との悲しい別れと同時に見えない恐怖。忘れることは出来ません。

本日に一日も早く終息を迎える事を願うばかりです。

